

## 事業評価について

### 経緯

浜松市博物館では中短期目標を右図の通り定めており、令和2年度分の事業評価を令和3年度より開始した。しかし、評価を行う過程で評価の時期・項目・目標値・判断基準等の妥当性について協議会や内部で指摘が上がり、令和3年度第3回の協議会の中で、内容の修正・見直しを行った。

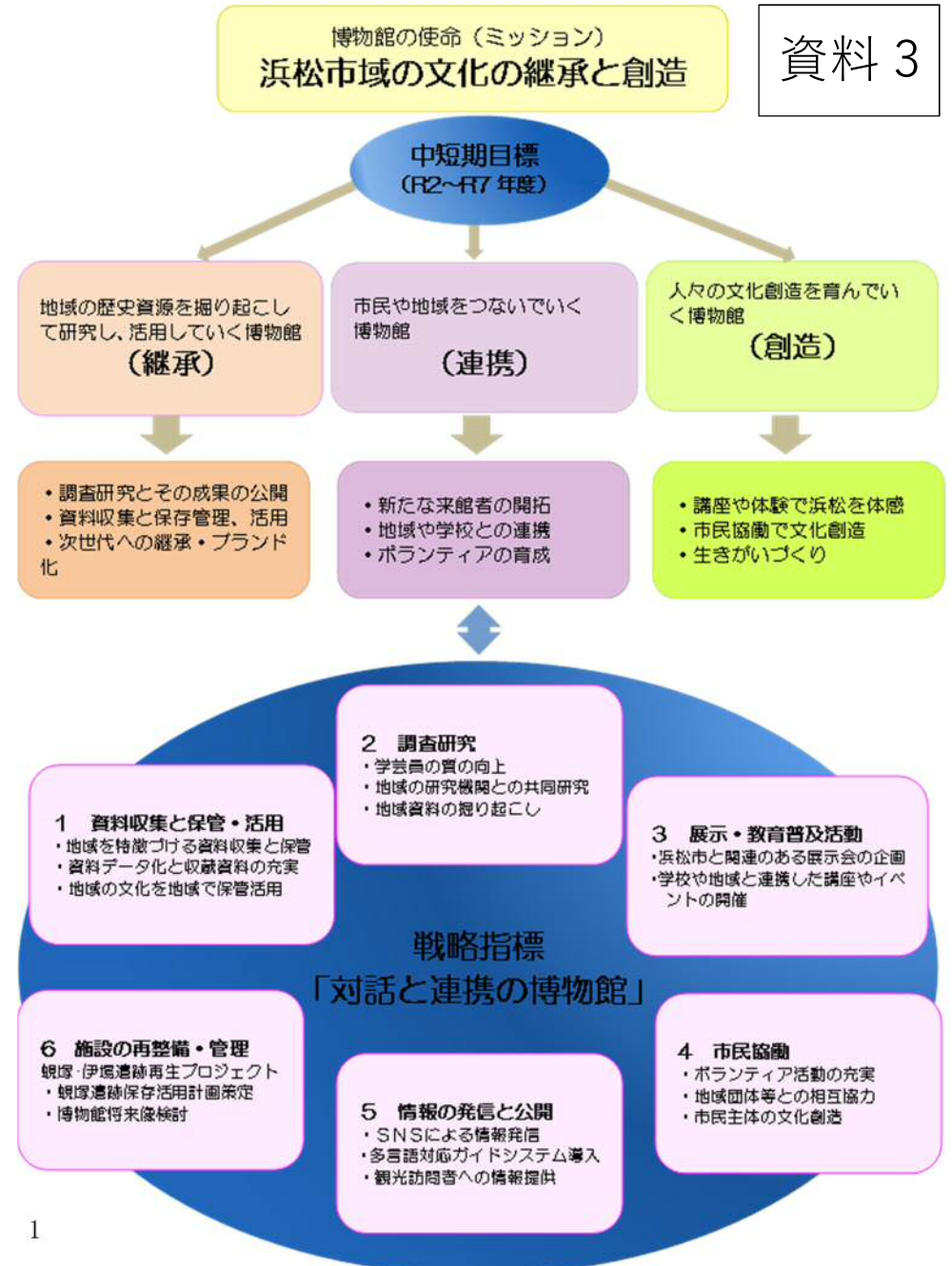
そこで令和4年度では、修正した評価方法で令和3年度分の事業評価を行い、併せて令和5年度の事業評価に向けた項目や目標値などの見直しを行いたい。

### 見直しを行っているポイント

- ・評価項目、定量的評価の目標値、定性的評価の判断基準を修正。
- ・達成可能な設定ではなく、中短期目標の達成に必要な設定とした。
- ・評価の継続性の観点も踏まえつつ、見直しの必要性を検討した。
- ・評価項目の内訳や根拠を明確化した。
- ・定量的評価について、質的な評価項目を増やすとともに、累積的数値については、中短期目標最終年度の目標値を示し、進捗状況が見える形に見直した。
- ・定性的評価について、段階評価（A～D）と見直し要・不要の判断を行った。

### 事業評価のスケジュールについて

次頁のとおり（協議会の開催時期は仮定のもの）



## 事業評価のスケジュール

年 度	月	協議会	内 容		
			令和3年度事業評価	令和4年度事業評価	令和5年度事業評価
令和3年度	2月	第3回	・評価項目等見直し	・事業計画案提示	
	3月				
令和4年度	4月				
	5月				
	6月				
	7月				
	8月				
	9月	第1回	・事業報告 ・自己評価の報告（定量的評価・ 定性的評価・自己評価）	・事業計画（進捗状況報告） ・評価項目、目標等の確認	
	10月		 <b>各委員の評価・意見 （第2回の前に提出）</b>		
	11月				
	12月	第2回	・評価のとりまとめ	・事業進捗状況報告	
	1月				
	2月	第3回		・事業進捗状況報告	・事業計画案の提示
	3月				
令和5年度	4月				
	5月				
	6月				
	7月	第1回		・事業報告 ・自己評価の報告（定量的評価・ 定性的評価・自己評価）	・事業計画（進捗状況報告） 評価項目、目標等の確認